

授業科目名	介護等の体験	単位数	1単位
担当教員名	基幹教員	担当形態	複数
実務内容 (実務家教員の場合)			
科目	大学が独自に設定する科目		
施行規則に定める科目 区分又は事項等			
「学位授与の方針」との関係			
該当なし			
授業のテーマ及び到達目標			
【授業のテーマ】特別支援学校及び社会福祉施設での介護等体験			
【到達目標】 教員として必要な人間関係能力を養い、個人の尊厳及び共生社会の理念に関する認識を深める。特別支援学校の児童・生徒及び社会福祉施設の利用者などの生き方、相手の立場を尊重した接し方など、互いを尊重した人間同士のコミュニケーションを通して教師としての在り方を探求する。 また、特別支援学校及び社会福祉施設での実習を通して、教員を目指す者として人間の尊厳及び社会連携の理念に関する認識を深めることを目指す。			
授業の概要			
①オンデマンド授業の受講、②特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間、計7日間の実習			
授業計画			
オンデマンド授業で、安全で効果的な介護等の体験を行うために、実習の目的や意義、留意点や守るべきマナー等を学ぶ。また、介護等体験の実習先である特別支援学校及び社会福祉施設において求められる教育や介護・支援に関する知識、障がい者や高齢者の特性などに関する知識を学ぶ。 オンデマンド授業を受講後、特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間、計7日間の実習を行う。 体験日誌、自己評価票を提出する。			
スクーリングでの学修			
オンデマンド授業で、安全で効果的な介護等の体験を行うために、実習の目的や意義、留意点や守るべきマナー等を学ぶ。また、介護等体験の実習先である特別支援学校及び社会福祉施設において求められる教育や介護・支援に関する知識、障がい者や高齢者の特性などに関する知識を学ぶ。			
テキスト			
指定しない。			
参考書・参考資料等			
指定しない。			
学生に対する評価			
体験日誌、自己評価票をもって総合的に評価する。			